

令和8年3月1日

組合員・利用者の皆様へ

あきた北農業協同組合
代表理事組合長 虻川 和義

近年、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度化しております。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン・金融犯罪対策」）の重要性が益々高まってきております。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取り組みを重要な経営課題として位置づけ、一層力を入れて取り組んでまいります。

このたび、金融部および総務部の職員を「マネロン・金融犯罪対策リーダー」に任命し、組合全体としての取り組みの定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って取り組みを進めてまいります。

また、私を含む常勤理事も、マネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の皆様に安心して当組合をご利用いただけるよう取り組んでまいります。

STOP マネー・ローンダリング

J Aあきた北は マネロン・テロ資金供与対策に取り組んでいます

窓口にて、各種の確認手続をお願いすることがございますので、

ご理解とご協力をお願いいたします。